



米国の大統領選挙の結果とその後の政策発表が引き起こした荒波の影響もあって、国際政治経済情勢が一層混迷を極める中、東アジア域内の経済統合が逆に予想を超えるペースで進むことも考えられる。このような節目において、東アジアビジネスを戦略的に展開している日系企業の成功事例の発掘、現地の投資環境の実情やパートナーたるアジア現地系資本の競争力の変化如何に関する情報共有、特に震災後の九州経済の振興をめぐるインバウンド外需の持続策の模索などが強く求められている。本研究センターは東アジア地域の交流先から著名な専門家をお招きし、知見を出し合うセミナーを開催します。

2017年 **3月2日** (木)
13:30~17:30 (開場 13:00)
会場: ステーションホテル小倉 5F「飛翔の間」
住所: 北九州市小倉北区浅野1-1-1

【プログラム】

問題提起 東アジア経済統合の新時代はどう備えるべきか (13:35-13:50)	
日本銀行北九州支店長	福本 智之 氏
テーマ1 日本企業の東アジア展開戦略 (13:50-14:40)	
香港中文大学工商管理大学院教授 国際ビジネス研究センター長	牧野 成史 氏
北九州市立大学ビジネススクール特任教授、SYSBS客員教授 ヤマト運輸株式会社アドバイザー	古田 茂美 氏
北九州市立大学ビジネススクール教授、研究科長 中華ビジネス研究センター長	王 効平
テーマ2 東アジア地域資本の競争力変化 (14:40-15:50)	
シンガポール南洋理工大学南洋公共管理研究院院長 同研究院研究員	LIU Hong 氏 FAN Xin 氏
中国人民大学中国民营企业研究中心准教授、執行所長	張 培麗 氏
休憩 (15:50-16:00)	
テーマ3 九州のインバウンド定着策の提案 (16:00-17:10)	
マカオ大学工商管理大学院院長 アジア太平洋経済経営研究所長 同学院、同研究所准教授	Jacky Y. C. SO 氏 Glenn MCCARTNEY 氏
総合質疑 (17:10-17:30)	

【申込方法】

メールもしくはFAXに「新春特別セミナー」をタイトルし、氏名(ふりがな)、住所、電話番号、勤務先をご記入の上、2017年2月28日(火)までに下記へお申込み下さい。

メール: ccbs@kitakyu-u.ac.jp FAX: 093-964-4105

また、セミナーの後には同ホテルで懇親会の場を設定しております。講師の方や他の聴講者の方々と親睦を深めるためにも、ご多忙のことと存じますが、ぜひ奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

日時: 2017年3月2日(木) 18:00~ 会費: 5,000円/人 (参加自由)

【お問合せ】 北九州市立大学中華ビジネス研究センター 担当: 麻生、前田 TEL 093-964-4013

中華ビジネス研究センター
新春特別セミナー
東アジア経済統合新時代における
ビジネス連携スキームの探求

参加
無料